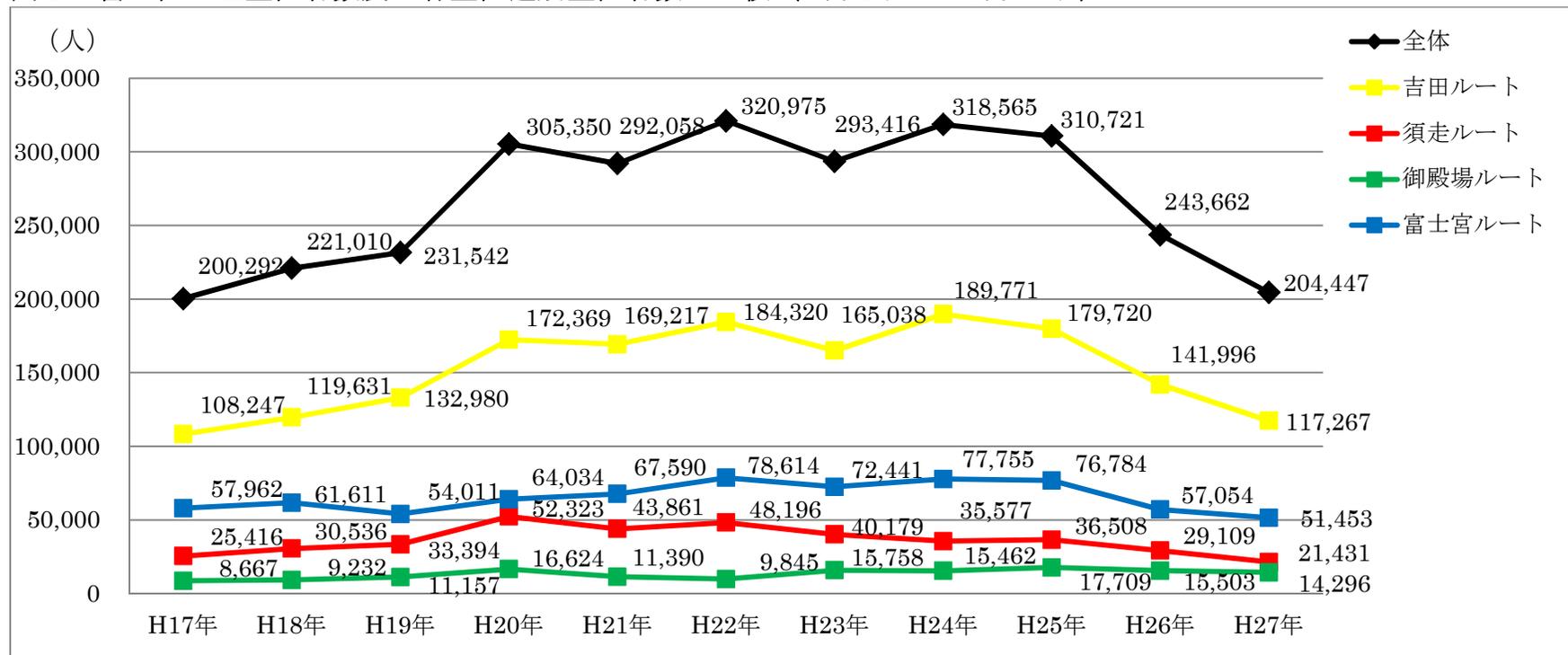


表 1：平成 17 年以降の富士登山者数の比較（7 月 1 日～8 月 31 日）（括弧内は前年比）

	H17 年	H18 年	H19 年	H20 年	H21 年	H22 年	H23 年	H24 年	H25 年	H26 年	H27 年
全登山者数 (人)	200,292	221,010	231,542	305,350	292,058	320,975	293,416	318,565	310,721	243,662	204,447 (84%)
吉田 ルート	108,247	119,631	132,980	172,369	169,217	184,320	165,038	189,771	179,720	141,996	117,267 (83%)
須走 ルート	25,416	30,536	33,394	52,323	43,861	48,196	40,179	35,577	36,508	29,109	21,431 (74%)
御殿場 ルート	8,667	9,232	11,157	16,624	11,390	9,845	15,758	15,462	17,709	15,503	14,296 (92%)
富士宮 ルート	57,962	61,611	54,011	64,034	67,590	78,614	72,441	77,755	76,784	57,054	51,453 (90%)

図 1：富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の比較（7 月 1 日～8 月 31 日）



3. 調査方法概要（従来と同様）

(1) カウンター設置位置

全ての登山口からの利用者を把握するため、山小屋の協力を得てカウンターを4登山道のそれぞれ8合目付近に設置しました。協力頂いた山小屋は以下のとおりです。

吉田ルート：太子館

須走ルート：見晴館

御殿場ルート：赤岩八合館

富士宮ルート：池田館

位置図は、環境省関東地方環境事務所のホームページ（以下のアドレス）で公開しています。

<http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/files/counter.pdf>

(2) 計測機器について

設置したカウンターは、赤外線反射を利用してセンサーにより通過人数をカウントする仕組みです。日時、方向（上り下りを識別）が記録され、日ごとの登山者数等を把握することができます。

(3) データの欠測について

豪雨の発生や台風の接近時には、カウンターを一時的に山小屋に撤去しているため、データが一部欠測している場合があります。今回の調査期間のデータ欠損は以下のとおり。

登山道	欠測期間	理由
須走ルート	7月16日7:50～7月18日13:50	台風11号接近のため撤去
御殿場ルート	7月1日0:00～7月6日20:54 7月16日0:00～7月19日6:30	不明 台風11号接近のため撤去

(4) カウンターの数値と補正

濃い霧が発生した場合、カウンターが誤作動することが確認されています。そのため、1秒以内に連続カウントしている場合は、霧による誤作動とみなし排除するという補正を行っています。

4. その他

過去のデータ及び今回の調査期間の日別データについては、環境省関東地方環境事務所のホームページ（以下のアドレス）で公開しています。

http://www.env.go.jp/park/fujihakone/data/fuji_tozansha.html

(お願い)

富士山は標高 3,776m の日本で最も高い山です。気候の変化が激しく夏でも氷点下になるなど気象条件は厳しいにも関わらず、軽装で登山をする方が多く見受けられます。富士山を登山される方は、現地の情報を十分に収集し、万全な装備で安全に留意して登山するようにお願いいたします。

なお、環境省・山梨県・静岡県では、安全な富士登山の普及を図るため、富士登山に関する登山道の状況や基本的な装備、安全やリスク、規制やマナー、また、気象などのリアルタイム情報を取り入れた『富士登山オフィシャルサイト』を開設しています。

- ・富士登山オフィシャルサイト

<http://www.fujisan-climb.jp/>